



動作遅延時間設定とは？



コードレス・ベッドセンサー
BSN8025RD



ベッドセンサー
BSN8025D



コードレス・シートセンサー
BPS3020RD

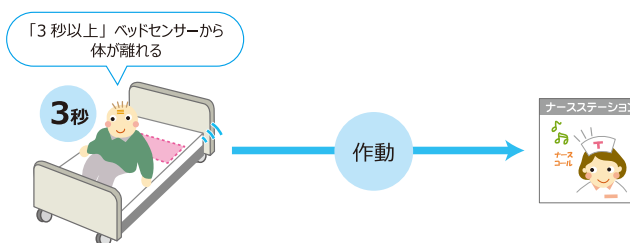


コードレス・ピエロセンサー
BPS3520RD

左記のセンサーは「動作遅延時間」を設定する機能が付いています。「動作遅延時間」とは、センサーが作動するまでの時間で、「0.5秒、1.5秒、3秒」と設定できます。

例えばベッドセンサーでは、「3秒」に設定すると3秒以上、上体を起こすと報知します。動作の素早い方には「0.5秒」、寝返りなどで動きが頻繁な方には「1.5秒」「3秒」に設定し、センサーの作動条件を変更することができます。

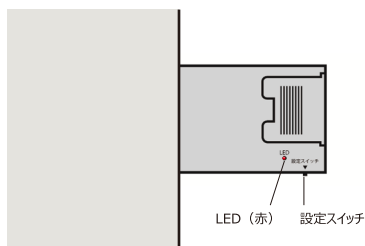
例) 3秒設定の場合



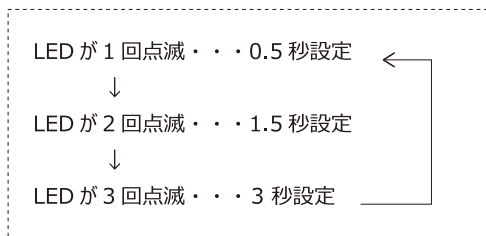
設定の目安 (ベッドセンサーまたはシートセンサーの場合)

設定時間	0.5 秒	1 秒	3 秒
報知 タイミング	早い	←————→	遅い
動作	素早い	←————→	遅い
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ● 転倒の危険度が高い対象者 ● 動作が素早い対象者 		<ul style="list-style-type: none"> ● 動作がゆっくりな対象者 ● 体動や激しく、起き上がりが多い対象者

動作遅延時間の設定方法



- ①センサーから内蔵送信器をゆっくり取り出します。
- ②設定スイッチを長押しし、LED が 1 秒光ります。
- ③設定スイッチを押すごとに以下のように LED が光り、設定したい遅延時間でスイッチを押すのを止めます。



- ④LED が 1 秒光り、設定が完了します。

* 設定した遅延時間を確認するには
⇒ 設定スイッチを押すと LED 点滅するので光る回数で確認してください
* 製品出荷時は「1.5 秒」に設定しています。